

11月らっこだより

ハロウィン



前月行われたハロウィンでは、朝から素敵な衣装を着てルンルンでお友達と見せ合っこと。「トリックオアトリート！」とみんなの元気な掛け声で、事務長や信金さん・お米屋さん・八百屋さんからお菓子をもらえると、自分で作った素敵なカバンにしまって何度もカバンの中身を確認していた可愛い子ども達。ハロウィン当日は素敵な衣装を着て子どもたちの嬉しそうな笑顔がたくさん見られ、特別な一日を過ごすことができました。仮装などのご準備にご協力いただき、本当にありがとうございました。

なんのお菓子
だった〜??



おせんべい!

ドングリコロコロ〜

わくわくタイム(表現)の時間では、『どんぐり』に白・黄色・ピンクの絵の具をつけて、どんぐりコロコロ〜転がし絵に挑戦!“画用紙でできた箱”の中に絵の具がついた“どんぐり”を入れて、箱を左右に傾けて転がすというものです。転がすときに《どんぐり》の歌を口ずさんでいたお友達がいたのですが、傾けることに集中するあまり、「どんぐりコロコロどんぶりこ〜どんぐりコロコロどんぶりこ〜…」と、歌詞がなかなか“おいけにはまって さあたいへん”にたどり着かないという可愛らしいエピソードも。。。夢中になれることって素敵だなあと微笑ましく感じました。途中から、ひとりのお友達が殻斗(かくと)をスタンプのようにして画用紙にベタッ!“みて〜!まるになったよせんせい!!”。すごい発見ですよ。その魅力的な発見は瞬間にお友達にも連鎖し、「ぼくも!」「わたしも!」と気づけばスタンプ遊びが広がっていました。そこから、一人ひとりの表現方法はさらに深まります。殻斗(かくと)をスライドさせてみたり、丸い形を隣り合わせにスタンプしてゆきだるまに見立てたりと、子どもの想像する力は本当にすごいなあと改めて実感させられる保育士です。大人になると転がすことは簡単な動作にも思えますが、子ども達にとって入れ物を左右に傾けたり、どんぐりを落とさないように加減をすることは、難しい動きになります。体験を通して楽しく身体のバランスの取り方や、手や腕の使い方が身についていってくれたらいいなと思います。みんながコロコロしたどんぐりは…“どんぐりマラカス”に変身!そして色付いた画用紙のキャンパスも、これからクリスマスならではの作品に変身します!どんな作品に変身するか、ぜひお家でもお子様に聞いてみてくださいね。

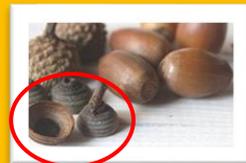


コロコロ〜

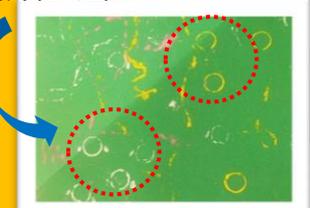
真剣です…



できたよ〜



殻斗(かくと)



殻斗(かくと)を使ったスタンプ

おねがい

・昼寝用布団について…上掛けですが季節に合わせて暖かいものをご用意ください。

※全ての持ち物に名前が記入されているか、以前書かれたものが薄くなっていないか再度ご確認ください。

11月生まれのお友達

5日 よこた そうしくん

おたんじょうびおめでとう!

素敵な1年になりますように。

